

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策1	行政サービス・制度の周知を多言語・やさしい日本語にて実施							
内容	各種案内や通知など、行政サービスや制度の周知を多言語、ルビふり、やさしい日本語を用いています。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
各課	<p>【各課の取り組みをまとめて掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各課からの案内や通知書をポルトガル語、スペイン語で作成 やさしい日本語、ルビ付日本語、イラストを使用した案内や通知を作成 ゴミ、地域職業相談室、女性相談、健診、日本語教室などの情報をインフォルマチャーポに掲載 ごみ分別収集カレンダー、ごみガイドブックの配布、ごみ分別アプリの配信 多言語対応の多い窓口に翻訳機を設置 				B:ある程度取り組めた	<ul style="list-style-type: none"> ポルトガル語、スペイン語翻訳事業が認知され、活用されている。 やさしい日本語の使用は、一部の所属で行われている。 翻訳機の導入がR2年度末であるため、利用の評価は今後行う。 	B:継続していきたい	<ul style="list-style-type: none"> ポルトガル語、スペイン語翻訳事業は継続していく。 ポルトガル語、スペイン語以外の言語への対応が必要となっているため、方法について検討していく。 通訳がない時間帯での対応について、検討が必要である。 やさしい日本語の使用を推進していく。 広報など情報量が多いものについては多言語化できていないため、自動翻訳の使用について検討していく。

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策2 多言語ウェブサイトの充実とSNSを利用した情報発信の検討								
内容 市ウェブサイトの多言語での情報提供の充実を図ります。 また、多くの外国人市民が利用しているSNSを活用した情報発信の実施について検討します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
観光交流課 (企画政策課)	市ウェブサイトの多言語化は従来どおり継続して実施。SNSの情報発信はできていない。	①自動翻訳機能を用いた翻訳に対応している。(英語、ポルトガル語、スペイン語) ②Facebookを開設した。	①ウェブサイトをリニューアルして、従来の4言語から7言語対応になった。 ②SNSについても、新たに3つ開設した。	引き続きウェブサイトおよびSNSでの情報発信を行った。	B:ある程度取り組めた	ウェブサイトに掲載されていない情報があるため。	A:追加・拡充していきたい	市民に知らせるべきすべての情報をウェブサイトに掲載するよう各課に呼びかけていく
市民課 (市民協働課)	企業との協定によるアプリを介した情報提供について検討。	企業との協定によるアプリを介した情報提供について検討。	30年6月にポルトガル語のFacebookを開設、運用開始。	・ポルトガル語のFacebookに、令和元年12月から、スペイン語、やさしい日本語を追加して、多言語版Facebookとして情報を発信。 ・新型コロナウイルス感染症について、市ウェブサイトにもやさしい日本語や多言語での情報をまとめたページを掲載。	B:ある程度取り組めた	・多言語版Facebookを開設したことにより、外国人住民へ情報を発信する手段を増やすことができた。 ・市ウェブサイトの多言語での情報提供は、各所属において多言語化したコンテンツが掲載する動きが出てきたが、外国人がそれらの情報にアクセスしづらいという課題が残っている。	A:追加・拡充していきたい	・多言語版Facebookは、信頼される情報提供手段となるよう、掲載内容を充実させていきたい。 ・市ウェブサイトについては、やさしい日本語やポルトガル語・スペイン語の情報に、外国人が容易にアクセスできるように見直していきたい。

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策3 多言語版広報紙の発行・配布								
内容 多言語版広報紙を毎月発行し、配布します。 外国人市民に必要・有益な情報の充実や、多言語化を図ります。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	多言語版広報紙の発行 (ポルトガル語・スペイン語版) 広報紙へ掲載してほしい情報の提供を庁舎内へ呼びかけた。外国語版広報紙に国際交流協会の情報を掲載。	多言語版広報紙の発行 (ポルトガル語・スペイン語版) 広報紙へ掲載してほしい情報の提供を庁舎内へ呼びかけた。市内企業へ広報紙について周知を行い、活用を依頼した。3社、1地区追加。	多言語版広報紙の発行 (ポルトガル語・スペイン語版) 広報紙へ掲載してほしい情報の提供を庁舎内へ呼びかけた。廃棄物対策課と連携し、毎月ごみに関する記事を掲載した。 配布につき2地区追加。	多言語版広報紙の発行 (ポルトガル語・スペイン語版) 広報紙へ掲載してほしい情報の提供を庁舎内へ呼びかけた。 配布につき2地区追加。	A:十分取り組めた	多言語版広報紙を毎月発行し、配布することができた。	B:継続していきたい	外国人市民に必要・有益な情報の提供手段として、今後も発行を継続していきたい。

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策4 多言語版生活ガイドブックの作成と配布								
内容								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 市民協働課	生活ガイドブックの改訂版原稿を作成し、ポルトガル語・スペイン語へ翻訳した。	転入した外国人の方に市民課にて生活ガイドブックを配布。2月に各課へ確認を依頼し、平成30年度に対応する内容に修正を行った。	転入した外国人の方に市民課にて生活ガイドブックを配布。2月に各課へ確認を依頼し、平成31年度に対応する内容に修正を行った。英語・中国語への翻訳作業を行った。	令和元年度版生活ガイドブックをポルトガル語・スペイン語・英語・中国語で作成し、転入した外国人の方に市民課にて配布。	A:十分取り組めた	毎年度内容を見直し作成した。また、言語についても4言語に増やすことができた。	A:追加・拡充していきたい	やさしい日本語の使用やイラストの使用など、よりわかりやすい内容に見直していきたい。
市民課	多言語版生活ガイドブック、その他の案内等（スペイン語・ポルトガル語）を転入手続き時に配布する。	他言語版生活ガイドブック、その他の案内等（スペイン語・ポルトガル語）を手続き時に在庫がある数は配布した。	多言語ガイドブック、その他の案内等を転入手続き時に配布している。以前からのポルトガル語・スペイン語に加え、新たに英語・中国語版も用意している。	多言語版生活ガイドブック、その他の案内等（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）を転入手続き時に配布した。	A:十分取り組めた	転入手続きに配布できた。	B:継続していきたい	情報提供を継続していく。

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策5 通訳窓口の設置の継続と充実								
内容								
通訳職員を配置した通訳窓口を継続して設置し、円滑な窓口対応を推進します。地域外国人市民を通訳職員に積極的に登用し、研修などによりスキルアップに取り組みます。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	<p>①通訳窓口のサポートおよび翻訳対応の充実のため、スペイン語通訳者の勤務時間を追加。</p> <p>②市役所庁舎内にポルトガル語2名、スペイン語1名の通訳を常設。</p> <p>通訳件数：7,558件 対応人数：5,857人</p> <p>③静岡県国際交流協会主催の研修会へ参加。</p>	<p>①市役所庁舎内にポルトガル語2名、スペイン語1名の通訳を常設。</p> <p>通訳件数：8,582件 対応人数：6,036人</p> <p>②静岡県国際交流協会主催の研修会へ参加。</p> <p>③外国語版広報誌に国際交流協会の情報を掲載。</p>	<p>①市役所庁舎内にポルトガル語2名、スペイン語1名の通訳を常設。</p> <p>通訳件数：8,533件 対応人数：6,527人</p> <p>②静岡県国際交流協会主催の研修会へ1名参加。</p>	<p>①市役所庁舎内の通訳窓口を令和2年1月から外国人総合窓口に変更。</p> <p>ポルトガル語2名、スペイン語1名の通訳を外国人総合窓口員として配置。</p> <p>翻訳機を新規導入。</p> <p>対応件数：9,524件 対応人数：7,375人</p> <p>②静岡県多文化共生総合相談センター連携研修会へ1名参加</p>	A:十分取り組めた	ポルトガル語・スペイン語を使用する住民に、市役所庁舎内の通訳の利用が浸透している。	A:追加・拡充していきたい	外国人住民が増加し窓口での対応件数も増加傾向にあることや、国籍が多様化し使用言語も多様化していることから、人員の拡充や対応言語の拡充について検討していく必要がある。

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策6 公共窓口におけるIT活用についての調査・研究								
内容 翻訳ソフトや翻訳アプリの公共施設における導入に向けて、他市町の状況や活用方法などを調査・研究します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	翻訳アプリ開発に取り組んでいる企業との情報交換を行った。	翻訳アプリ開発に取り組んでいる企業との情報交換を行った。	近隣市の担当と情報交換を行い、既に導入している市の状況を伺った。	外国人総合窓口に翻訳機を導入し、利用を開始した。	B:ある程度取り組めた	既に導入している市の利用状況を調査した結果、翻訳機の利用を開始することができた。	A:追加・拡充していきたい	<ul style="list-style-type: none"> 翻訳機の利用を促進していく。 翻訳機の精度や特性から対応できない場合があるため、また通訳が設置されている以外の言語での対応が増えているため、三者間電話通訳、テレビ通訳などの導入について調査・研究を行っていきたい。

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策7	外国語通訳者派遣事業の推進							
内容	外国語通訳者派遣事業における通訳者の充実と研修などによる育成を行います。 事業の周知により活用を促し、外国人市民への情報提供の充実を図るとともに、地域の外国人市民を通訳者として積極的に活用するよう努めます。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
しみんか 市民課 (市民協働課)	つうやくしゃはけんじぎょうつかとう 通訳者派遣事業追加登 録(5名)。 つうやくしゃはけんけんすう 通訳者派遣件数: 148 けん 件	つうやくしゃはけんじぎょうつかとう 通訳者派遣事業追加登 録(2名)。 つうやくしゃはけんけんすう 通訳者派遣件数: 95件 (うち病院76件) びょういん けん 病院への派遣通訳者1名 たい しずおかけんりょうつう に対し、静岡県医療通 訳セミナーの受講を支 えん 援。	つうやくしゃはけんじぎょうつかとう 通訳者派遣事業追加登 録(6名)。 つうやくしゃはけんけんすう 通訳者派遣件数: 45件 ※30年度より病院の通 訳者派遣制度が新設さ れたため、件数の計上 うほうほう さくねんど 方法が昨年度までと異 なる。 しずおかけんりょうつうやく 静岡県医療通訳セミ ナーの受講について しえん おこな よてい は、支援を行う予定で あったが、参加希望の つうやくしゃ 通訳者がいなかったた め30年度は実績なし。	つうやくしゃはけんじぎょうつかとう 通訳者派遣事業追加登 録(3名)。 つうやくしゃはけんけんすう 通訳者派遣件数: 36件	B:ある程度取り組めた	まいとしんきき とろくしゃ ・毎年新規の登録者が おり、依頼の9割に对应 できている。 ・ポルトガル語、スペ イン語以外での情報提 供を行う際も、登録者 が活躍できている。 ・登録者が不足してい る言語がある。 ・仕事をしている通訳 者が多く、研修のスケ ジュール調整が難し い。	B:継続していきたい	・登録者や登録言語を増やし、 多言語での情報提供の充実を図 り、依頼に対し着実に派遣でき るようにしていきたい。

基本施策1 情報提供の充実								
事業・施策8 やさしい日本語の活用啓発								
内容 普段の業務や生活・地域において「やさしい日本語」の実践的な活用を促すため、市職員や市民に対して研修・啓発を実施し、その習得を図ります。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 市民協働課	①イベントにおけるやさしい日本語周知パネルの設置。 ②やさしい日本語をテーマにした職員研修を開催。	①イベントにおけるやさしい日本語周知パネルの設置。 ②職員への意識啓発を兼ねてやさしい日本語ワーキングを5回開催。	①イベントにおけるやさしい日本語周知パネルの設置。 ②やさしい日本語用例集を外国人対応が多いまどぐちにはいふ窓口に配布した。 ③やさしい日本語啓発ポスターを2回作成し、全課へ配布、掲示を依頼するとともに、職員掲示板にて周知を行った。	①イベントにおけるやさしい日本語周知パネルの設置。	A:十分取り組めた	職員への研修や周知を行い、やさしい日本語の使用を啓発することができた。	Eその他	やさしい日本語の啓発を継続して行っていく。 各課からの翻訳依頼時やウェブサイト作成時において、やさしい日本語の使用を推奨していく。

基本施策2 日本語や日本社会に関する学習支援								
事業・施策9 日本語の学習機会の提供								
内容								
日本語初級者に対する、生活者としての日本語教室を開催し、外国人市民の日本語習得を支援します。 また、未就学児に対する日本語教室を開催し、日本語の習得を支援しながら日本の学校生活について学ぶ機会を提供します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	国際交流協会へ委託し、日本語教室を開催した。未就学児に対する日本語教室（春のプレスクール）を開催し、日本語及び学校生活について学ぶ機会を提供した。	湖西国際交流協会へ委託し、日本語教室を開催した。未就学児に対する日本語教室（春のプレスクール）を開催し、日本語及び学校生活について学ぶ機会を提供した。	湖西国際交流協会へ委託し、日本語教室を開催した。未就学児に対する日本語教室（春のプレスクール）を開催し、日本語及び学校生活について学ぶ機会を提供した。	湖西国際交流協会へ委託し、日本語教室を開催した。未就学児に対する日本語教室（春のプレスクール）を開催し、日本語及び学校生活について学ぶ機会を提供した。	A:十分取り組めた	日本語初心者を対象とした日本語教室、未就学児を対象とした日本語教室を開催し、外国人市民の日本語習得を支援することができた。	A:追加・拡充していきたい	外国人が日本語を使って生活ができるよう日本語の基礎を学べる機会を今後も継続して提供していく必要がある。 ・地域の日本語教育資源を生かしながら、支援が不足している層への基礎的な日本語の学習機会の提供について充実していくための、体制づくりについて検討する必要がある。 ・企業が雇用する従業員の日本語学習支援について、支援体制を検討する必要がある。
産業振興課	実績なし	実績なし	実績なし	静岡県主催「令和元年 度外国人技能実習生日本語研修」の共催。 (参加人数27名)	A:十分取り組めた	入国して間もない外国人技能実習生を対象とした日本語研修を実施することができた。	B:継続していきたい	継続して実施する。

基本施策2 日本語や日本社会に関する学習支援								
事業・施策 10	日本語学習支援ボランティアの育成							
内容	日本語ボランティア養成講座の開催などにより日本語学習支援の担い手となるボランティアを育成します。							
観光交流課 （企画政策課）	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 （区分A～E）	評価の理由	今後の方向性 （区分A～E）	今後の方向性や取り組み
市民課 （市民協働課）	多文化共生セミナー内でボランティアを行う際の心かけ講座を開催した。	実績なし	実績なし	日本語ボランティア養成講座を3回連続講座として開催。日本語ボランティアの心得、日本語初級者への指導についての講座を開催。	B:ある程度取り組めた	単年度での講座を開講することはできた。 定期的な養成講座については、日本語ボランティアの活用体制が整っていないため開催ができていない。	Eその他	日本語ボランティアが活躍できる体制を整えることが必要である。また、日本語コーディネーター、日本語教師、日本語ボランティアの体制を整えることや、それぞれの役割の明確化、活躍の場の設定などを整備していくことが課題である。

基本施策2 日本語や日本社会に関する学習支援								
事業・施策 11	日本の地域社会への理解促進							
内容	ごみの出し方や分別方法などの地域社会ルールを外国人市民にも分かりやすく周知し、日本で生活するためのマナーや生活習慣の理解促進に努めます。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A~E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A~E)	今後の方向性や取り組み
廃棄物対策課	外国人技能実習生へのごみ出し説明会、外国語版ごみ分別収集カレンダー及びガイドブックの配布（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）	外国人技能実習生へのごみ出し説明会、外国語版ごみ分別収集カレンダー及びガイドブックの配布（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）	外国人技能実習生へのごみ出し説明会実施。外国語版ごみ分別収集カレンダー及びガイドブックの配布、アプリ配信（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）	①外国人技能実習生へのごみ出し説明会を実施。 ②外国語版ごみ分別収集カレンダー及びガイドブックの配布。 ③ごみ分別アプリ配信（ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語） ④ごみ出しルール・マナーの啓発記事を外国	B:ある程度取り組めた	さまざまな情報発信の方法を用いて、多言語でごみ出しルールに関する情報発信を行えた。	B:継続していきたい	多言語での情報発信を継続したい。また、やさしい日本語での説明、対応言語数の拡大ができないか研究していきたい。
市民課	転入届受付時にごみカレンダー、防災マニュアル、自治会加入案内チラシ（日本語・ポルトガル語・スペイン語）等を配布。	転入届受付時にごみカレンダー、ごみのガイドブック（日本語、ポルトガル語、スペイン語）を配付している。	ごみカレンダー・ごみガイドブックを転入手続き時に配布している。ガイドブックに含ませて、以前からのポルトガル語・スペイン語に加え、新たに英語・中国語版も用意し	転入届受付時にごみカレンダー、ごみのガイドブック（日本語・ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語）を配布している。	A:十分取り組めた	転入手続き時に配布できた。	B:継続していきたい	情報提供を継続していく。

基本施策2 日本語や日本社会に関する学習支援								
事業・施策 11	日本の地域社会への理解促進							
内容	ごみの出し方や分別方法などの地域社会ルールを外国人市民にも分かりやすく周知し、日本で生活するためのマナーや生活習慣の理解促進に努めます。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
産業振興課 (商工観光課)	実績なし	職業訓練センターの協力を活用し、企業訪問時に外国人語版広報紙を提供。企業向けメールマガジンで外国語版広報紙について発信。	企業向けメールマガジンで外国語版広報紙について情報提供（URL掲載）。	企業向けメールマガジンで外国語版広報紙について情報提供（URL掲載）。	B:ある程度取り組めた	企業向けメールマガジンで外国語版広報紙について情報提供し、企業を通じて周知することができた。	B:継続していきたい	継続して実施する。
市民課 (市民協働課)	①外国語版ごみ分別収集カレンダーの翻訳及び配布に協力した。 ②多言語版広報紙にごみ出しについてやペットを飼うときのルールを掲載し、周知した。	①外国語版ごみ分別収集カレンダーの翻訳及び配布に協力した。 ②多言語版広報紙にごみ出しについてや犬を飼うときのルールを掲載し、周知した。	①外国語版ごみ分別収集カレンダーの翻訳及び配布に協力した。 ②多言語版広報紙にごみ出しについてのルールや防災訓練、ペットを飼う時のマナー等を掲載し、周知した。	①外国語版ごみ分別収集カレンダーの翻訳及び配布に協力した。 ②多言語版広報紙にごみ出しについてのルールや防災訓練、ペットを飼う時のマナー等を掲載し、周知した。 ③市委託事業として、ゴミの分別講座を開催	B:ある程度取り組めた	・翻訳や広報を通じて、ルールの周知に取り組むことができた。 ・委託事業として、地域社会のルールや生活習慣を理解するための講座を開催することができた。	B:継続していきたい	繰り返し継続して伝えていくことが必要な取り組みであるため。

基本施策3 教育環境の整備								
事業・施策 12	外国人児童生徒や保護者に対する教育についての意識啓発							
内容	外国人児童生徒及び保護者に対し、日本の教育制度の仕組みや学校生活、進学に関する情報提供をそれぞれに行い、就学意識の高揚と理解の促進に努めます。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
がっこうきょういのか 学校教育課	がいこくじんじどうせいとにゆうがくせつ 外国人児童生徒入学説明会を実施し、小中学校新1年生の保護者を対象に、日本の学校文化、生活について、ルールや約束事を周知した。	がいこくじんじどうせいとにゆうがくせつ 外国人児童生徒入学説明会の実施 (平成30年1月17日) ・小学校新1年生、中学校新1年生の保護者を対象に、進学に向けた情報を伝えたり、入学手続きを行ったりした。	がいこくじんじどうせいとにゆうがくせつ 外国人児童生徒入学説明会の実施（平成31年1月16日）・小学校新1年生、中学校新1年生の保護者を対象に、進学に向けた情報を伝えたり、入学手続きを行ったりした。	がいこくじんじどうせいとにゆうがくせつ 外国人児童生徒入学説明会の実施（令和2年1月17日）・小学校新1年生、中学校新1年生の保護者を対象に、進学に向けた情報を伝えたり、入学手続きを行ったりした。	A:十分取り組めた	つうやくいん しどういん さんか 通訳員・指導員が参加して新1年生の保護者を対象に実施することで、確実に手続きができ、日本の学校文化、生活について、ルールや約束事について周知することができた。	B:継続していきたい	ていきょう じょうほう こうしん ・提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供をしていきたい。ポルトガル語、スペイン語以外の言語には音声翻訳機を使用して継続していきたい。 だいきぼこう おお ・大規模校では多くの外国人児童・生徒がいる一方、通訳員・指導員の人数には限りがあるので、目的そのものは達成しているが、人数の拡大が望まれている。
しみんか 市民課 しみんきょうどうか (市民協働課)	こさいこくさいこうりゅうきょうかい い 湖西国際交流協会に委託し、春の親子プレスクールを開催した。	こさいこくさいこうりゅうきょうかい い 湖西国際交流協会に委託し、春の親子プレスクールを開催した。	こさいこくさいこうりゅうきょうかい い 湖西国際交流協会に委託し、春の親子プレスクールを開催した。事業の中で、保護者に対し、日本の学校制度等について講義を開催した。	こさいこくさいこうりゅうきょうかい い 湖西国際交流協会に委託し、春の親子プレスクールを開催した。事業の中で、保護者に対し、日本の学校制度等について講義を開催した。また、サマースクールにおいても、保護者の懇談会を行った。	B:ある程度取り組めた	にほんごきょうしつ いたくじ ・日本語教室の委託事業を通じ、保護者が学校について知る機会やわからないことを学ぶ機会を提供することができた。	B:継続していきたい	ほごしゃ がっこうがいのば 保護者が学校以外の場においても、子どもの教育について関心をもち、教育制度についてわからないことを聞ける機会設けることを継続していく。

基本施策3 教育環境の整備								
事業・施策 13	がいこくじんじどうせいと ほごしゃにたい しえんたいせい じゅうじつ 外国人児童生徒や保護者に対する支援体制の充実							
内容	がっきとちゅうへんにゅう がいこくじんじどうせいと しよましどう じゅぎょうしえん きょういくそうだん ほごしゃ しえん おこな しどういん つうやくいん しょうがっこうちゅうがっこう はげん 学期途中で編入する外国人児童生徒の初期指導や授業支援、教育相談、保護者への支援を行う指導員や通訳員を小学校中学校に派遣します。 指導員・通訳員のスキルアップに努めます。							
かんこくりゆうか 観光交流課 まかくせいさくか (企画政策課)	さんこう じっせき 【参考】H28実績	さんこう じっせき 【参考】H29実績	さんこう じっせき 【参考】H30実績	じっせき R1実績	じっせきひょうか 実績評価 (区分A～E)	ひょうか りゆう 評価の理由	こんご ほうこうせい 今後の方向性 (区分A～E)	こんご ほうこうせい とく 今後の方向性や取り組み
がっこうきょういふ 学校教育課	<p>①H27年度の実態を踏まえ、曜日別の配置を工夫した。また、急な異動があった外国人児童を対象に指導員を派遣した。</p> <p>②授業での支援、保護者面談等での支援を充実させた。定期的な保護者面談だけでなく、就学支援としての面談においても指導員・通訳員を派遣した。</p>	<p>①H28年度の実態を踏まえ、曜日別の配置を工夫した。</p> <p>あらいしやうがっこう がいこくじんじどうせいと しよましどうの外国人児童が増加したため、通訳員の配置時間を増した。</p> <p>②授業での支援、保護者面談等での支援を充実させた。定期的な保護者面談だけでなく、就学支援としての面談においても派遣した。</p>	<p>①H29年度の実態を踏まえ、外国籍児童生徒数にあった配置を工夫した。</p> <p>②授業での支援、保護者面談等での支援を充実させた。定期的な保護者面談だけでなく、就学支援としての面談においても派遣した。</p>	<p>①H30年度の実態を踏まえ、外国籍児童生徒数にあった配置を工夫した。</p> <p>②授業での支援、保護者面談等での支援を充実させた。定期的な保護者面談だけでなく、就学支援としての面談においても派遣した。</p>	B:ある程度取り組めた	<ul style="list-style-type: none"> ポルトガル語通訳員、外国人適応指導教室指導員を配置しているが、外国人児童生徒が少人数の学校には常時配置ができるているわけではない。急な編入や転入や面談時には必要に応じて配置校から派遣という形態であるため。 通訳不在の時間帯での対応は課題である。 	B:継続していきたい	<p>がっきとちゅうへんにゅう がいこくじんじどうせいと しよましどう じゅぎょうしえん 学期途中で編入する外国人児童生徒の初期指導や授業支援、 教育相談、保護者への支援を行う ばめん こんご ぞうか 場面は今後も増加するので継続していきたい。面談では必要に応じて音声翻訳機も活用していく。</p>

基本施策3 教育環境の整備								
事業・施策 14								
内容								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
がっこうきょういのか 学校教育課	にほんごしごう たんとく 日本語指導を担当して いる教員や湖西国際交 流協会と互いに情報提 供を行いながら児童生 徒、保護者支援を行っ た。	にほんごしごう たんとく 日本語指導を担当して いる教員や湖西国際交 流協会と、互いに情報 提供を行いながら児童 生徒、保護者支援を 行った。	がいこくじんじどうせいとれんらくきょう 外国人児童生徒連絡協 議会を実施し、日本語 指導担当している教員 や湖西国際交流協会 と、情報提供を行いな がら児童生徒、保護者 支援を行った。	にほんごしごうたんとく 日本語指導担当してい る教員や湖西国際交流 協会、市民課と情報提 供を行いながら児童生 徒、保護者支援を行っ た。	B:ある程度取り組めた	こくさいこうりゅうかい れんけい 国際交流協会と連携し ながら、学期途中で編 入する外国人児童生徒 に対して、初期支援を 実施することができた が、送迎や料金等を理 由に実施していない児 童生徒もいる。日本語 を全く理解できないま ま、小中学校に編入し た児童生徒もいるた め。	B:継続していきたい	こくさいこうりゅうかい しみんか れんけい 国際交流協会、市民課と連携し ながら、初期支援を受けやすい 体制づくりを行っていく。日本 語指導担当している教員と連携 しながら、初期支援の内容を検 討していきたい。
しみんか 市民課 (しみんきょうどうか (市民協働課))	しずおかけんゆざい がいこくじん 静岡県主催の外国人の 子ども支援関係者ネッ トワーク会議に学校教 育課・湖西国際交流協 会と出席。	しずおかけんゆざい がいこくじん 静岡県主催の外国人の 子ども支援関係者ネッ トワーク会議に学校教 育課・湖西国際交流協 会と出席。	がっこうきょういのか しゅまい がいこく 学校教育課主催の外国 人児童生徒連絡協議会 に出席し、外国人児童 生徒に関する情報共有 を図った。	しずおかけんゆざい がいこくじん 静岡県主催の外国人 の子ども支援関係者 ネットワーク会議に学 校教育課・湖西国際交 流協会と出席。 がっこうきょういのか しゅまい が 学校教育課主催の外 国人児童生徒連絡協議 会に出席し、外国人児 童生徒の支援について 情報共有を図った。	B:ある程度取り組めた	がいこくじんじどうせいと かんけい 外国人児童生徒に関係 が深い、学校教育課・ 湖西国際交流協会・市 民課において、それぞ れの取り組みを共有す ることができた。	B:継続していきたい	かんけい かん 関係機関が、それぞれの 組みの共有、連携強化により、 必要な支援の検討を継続してい きたい。

基本施策4 労働環境の整備								
事業・施策 15								
内容								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
産業振興課 (商工観光課)	湖西市地域職業相談室内において外国人総合相談を実施 (H28年度相談実績888人)	湖西市地域職業相談室内にて外国人総合相談を実施 (H29年度相談実績413人)	湖西市地域職業相談室内にて外国人総合相談を実施 (H30年度相談実績476人)	湖西市地域職業相談室内にて外国人総合相談を実施 (R1年度相談実績646人)	A:十分取り組めた	ハローワークと連携した外国人総合相談により就業支援を実施できた。	B:継続していきたい	継続して実施する。

基本施策4 労働環境の整備								
事業・施策 16 技能実習生受入事業の支援								
内容 商工会の実施する技能実習生受入事業の支援を継続して行います。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
産業振興課 (商工観光課)	湖西市商工会と職業訓練センターと連携し、日本の生活習慣やマナーなどの習得支援を実施。(H28年度18名)	湖西市商工会と職業訓練センターと連携し、日本の生活習慣やマナーなどの習得支援を実施。(H29年度22名)	湖西市商工会と職業訓練センターと連携し、技能実習生に対し日本の生活習慣やマナーなどの習得支援を実施。(H30年度ベトナム5名、インドネシア27名)	湖西市商工会と職業訓練センターと連携し、技能実習生に対し日本の生活習慣やマナーなどの習得支援を実施。(R1年度ベトナム5名、インドネシア22名)	A:十分取り組めた	湖西市商工会、職業訓練センターと連携した技能実習生受入事業の支援を継続して実施できた。	B:継続していきたい	継続して実施する。
市民課 (市民協働課)	湖西市商工会の技能実習生受入の際の講義内容を一緒に検討した。	実績なし	実績なし	実績なし	C:あまりできなかった	産業振興課が連携窓口となっているため。	B:継続していきたい	連携窓口の担当課の実施への協力を継続する。

基本施策4 労働環境の整備								
事業・施策 17 企業との意見交換を通じた労働環境の整備の意識啓発								
内容 外国人市民の雇用に関わる企業と意見交換を行い、人権保障及び就労環境改善に向けた啓発に取り組みます。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	企業を訪問し、多文化共生に関する情報提供の受入を依頼した。	企業を訪問し、多文化共生に関する情報提供の受入を依頼した。	実績なし	実績なし	C:あまりできなかった	企業との接点を持つことができなかった。時間的にも内容にても意見交換の実施は難しい。	Eその他	連携窓口の担当課の実施への協力を継続する。
産業振興課 (商工観光課)	市役所だより、企業向けメールマガジンにて外国人労働者問題啓発月間(6月)を広報(6月)。市内企業訪問を行い、ヒアリングを実施。	外国人労働者問題啓発月間(6月)について市役所だよりに掲載、労働相談会(湖西市商工会主催)にて参加企業にチラシ配布。	外国人労働者問題啓発月間(6月)について市役所だよりに掲載、労働相談会(湖西市商工会主催)にて参加企業にリーフレットを配布。	外国人労働者問題啓発月間(6月)について市役所だよりに掲載、労働相談会(湖西市商工会主催)にて参加企業にリーフレットを配布。	B:ある程度取り組めた	外国人労働者問題啓発月間(6月)について市役所だよりに掲載するなどし、周知に取り組んだ。	B:継続していきたい	継続して実施する。

基本施策5 安心してらせる環境づくり								
事業・施策 18	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応							
内容	医療や健康、子育て、介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
ちいきふくしか 地域福祉課	せいかつほ ごじゆきゆうしゃ そうふ 生活保護受給者へ送付 する通知文及び臨時福 祉給付金申請案内文書 の多言語化。窓口での 多言語による通訳の対 応。	まどぐち たげんご 窓口での多言語による 通訳の対応。 「湖西市障害福祉のし おり」の多言語化。	とくべつじどうふようであて りよ 特別児童扶養手当、療 育に関する案内を、ポ ルトガル語とスペイン 語で作成し利用してい る。	こさいししょうがふくし 「湖西市障害福祉のし おり」の多言語化。療 育に関する案内を、ポ ルトガル語とスペイン 語で作成し利用してい る。	B:ある程度取り組めた	しんたいしょうがいぢちよう りようい 身体障害者手帳、療育 でちゆうとくじしう 手帳取得時に受けられ る制度やサービスを掲 載したしおりを、ポル トガル語・スペイン語 で配布することができ た。	B:継続していきたい	しょうがいしふくし ・障害者福祉のしおりは、今年 度も継続してポルトガル語版、 スペイン語版を作成予定であ る。 がいこじん せいかまうだんけんすう きゆうぞう ・外国人の生活相談件数が急増 しているが、通訳のマンパワー が不足しているため対応が必 要。

基本施策5 安心してらせる環境づくり								
事業・施策 18	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応							
内容	医療や健康、子育て、介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。 医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
子育て支援課	<p>・児童手当の現況届、転出時の案内文をポルトガル語・スペイン語で対応。</p> <p>・子ども医療の新制度についての案内をやさしい日本語とルビ、ポルトガル語・スペイン語で作成し、外国人世帯に送付。また、外国語版広報に掲載し、周知を図った。</p> <p>・やさしい日本語での窓口対応。</p> <p>・頻出する言葉のローマ字表記を窓口に配架。</p> <p>・必要に応じ通訳を派遣。</p>	<p>やさしい日本語での窓口対応。</p> <p>申請書記入時の補助ツールとして、頻出する言葉のローマ字表記を窓口に配架。必要に応じ市民協働課から通訳を派遣。</p>	<p>【子育て支援係】</p> <p>やさしい日本語での窓口対応。</p> <p>申請書記入時の補助ツールとして、頻出する言葉のローマ字表記を窓口に配架。必要に応じ市民協働課から通訳を派遣。</p> <p>【母子保健係】</p> <p>各種健診の問診票、アンケート、案内ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施。幼児健診に通訳者の配置。各種相談指導時に通訳者の配置。</p>	<p>【子育て支援係】</p> <p>やさしい日本語での窓口対応。</p> <p>申請書記入時の補助ツールとして、頻出する言葉のローマ字表記を窓口に配架。必要に応じ市民協働課から通訳を派遣。</p> <p>【母子保健係】</p> <p>各種健診の問診票、アンケート、案内ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施。幼児健診に通訳者の配置。各種相談指導時に通訳者の配置。</p>	A:十分取り組めた	<p>提供する情報を更新しながら多言語での情報提供ができた。</p>	B:継続していきたい	<p>・今後も必要であると思われるため継続していきたい。</p> <p>・各種相談で、通訳対応できる場合はよいが、時間帯によっては対応できない場合があり、対策が求められる。</p>

基本施策5 安心してらせる環境づくり								
事業・施策 18	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応							
内容	医療や健康、子育て、介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。 医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
長寿介護課	市役所通訳者との連携による窓口業務対応。約10件。	通訳職員との連携により、窓口対応業務を約10件実施した。	通訳職員との連携により、窓口対応業務を約10件実施した。	通訳職員との連携により、窓口対応業務を約10件実施した。 介護保険制度についてポルトガル語、スペイン語、英語の翻訳を作成し窓口で配布した。	B:ある程度取り組めた	通訳職員を通じて対応したり、翻訳された介護保険制度の資料を配布することで窓口対応業務が円滑に行われた。	B:継続していきたい	外国人の被保険者が年々増え続けていく中で、窓口での通訳業務の重要性が増すことが予測されることから、通訳職員との連携が今以上に重要になってくる。

基本施策5 安心してらせる環境づくり								
事業・施策 18								
医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応								
内容								
医療や健康、子育て、介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> 1歳6ヶ月児健診、3歳児健診にポルトガル語・スペイン語通訳を配置。 教室、相談へ必要時通訳を配置。 外国人の家庭訪問へ通訳を同行。 書類、アンケートの翻訳版の配布（ポルトガル語・スペイン語・英語） 外国語版母子手帳の交付（7カ国） 予防接種予診票の翻訳版の配布（ポルトガル語・スペイン語・英語） 検診記録票の翻訳（ポルトガル語・スベ 	<ul style="list-style-type: none"> 各種健診の問診票、アンケート、案内ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施。 幼児健診、成人健診時に通訳者の配置。各種相談指導時に通訳者の配置。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種健診の問診票、アンケート、案内ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施。 成人健診時に通訳者の配置。各種相談指導時に通訳者の配置。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種健診の問診票、アンケート、案内ちらし、予防接種予診票等の翻訳を実施。 各種相談指導時に通訳者の配置。 	A:十分取り組めた	<ul style="list-style-type: none"> 各種健診の問診票、アンケート等、多言語通訳を実施した。 	B:継続していきたい	<ul style="list-style-type: none"> 提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供を継続していきたい。

基本施策5 安心してらせる環境づくり								
事業・施策 18	医療・福祉サービスにおける案内や表示の多言語化と多言語・やさしい日本語での対応							
内容	医療や健康、子育て、介護などの福祉サービスについて多言語化による情報提供や問診票などの多言語化を促進します。医療通訳者の適正な配置を継続して行います。また、健康・福祉に関する各種相談を多言語や、やさしい日本語で対応します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
病院管理課	削除（医事課へ集約）							
病院医事課	<p>市からの通訳137件/年。</p> <p>院内通訳225件/年。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 外来9科についてポルトガル語、スペイン語、英語、中国語の問診票設置 ポルトガル語院内通訳を午前中常駐。午前中対応以外にも48件対応。 ポルトガル語、スペイン語、中国語の通訳の派遣を市民協働課に依頼。計109件（ポルトガル語30件、スペイン語68件、中国語11件） 	<ul style="list-style-type: none"> 院内案内表示：ポルトガル表示 外来9科でポルトガル語、スペイン語、英語、中国語の問診票設置 通訳状況：ポルトガル語院内通訳を午前中常駐。午後も必要に応じて対応。派遣通訳としてポルトガル語、スペイン語、中国語の通訳を市民課より派遣をお願いしている。87件（スペイン語42件、ポルトガル語30件、中国語14件、フィリピン語1件） H30年度より通訳者へ病院から直接メール連絡を行い、スムーズに手配できるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 院内案内表示：ポルトガル表示 外来9科でポルトガル語、スペイン語、英語、中国語の問診票設置 通訳状況：ポルトガル語院内通訳を午前中常駐。午後も必要に応じて対応。派遣通訳としてポルトガル語、スペイン語、中国語の通訳を市民課より派遣をお願いしている。63件（スペイン語27件、ポルトガル語29件、中国語3件、英語4件） 	B:ある程度取り組めた	<p>検査によって長時間拘束される診療科によっては、ポルトガル語、スペイン語の通訳者の数が確保できず、予約の変更等をお願いすることが多かった。</p>	B:継続していきたい	<p>診療に必要で有るため。</p>

基本施策5 安心してらせる環境づくり								
事業・施策 19	医療・保健・福祉制度の周知と加入促進							
内容	外国人市民へパンフレットや出前講座を活用した健康保険・年金制度などのさらなる周知を行い、加入を促進します。 また、外国人市民を雇用する企業を通じた周知に取り組み、併せて企業への意識啓発を行います。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
ほけんねんきんか 保険年金課	パンフレット（7ヶ国語）を作成し、国民健康保険制度の周知をした。	パンフレット（7カ国語）を作成し、国保制度の案内をした。	パンフレット（8カ国語）を作成し、国保制度の案内をした。※H30年度からベトナム語のパンフレットを追加作成した。	パンフレット（8カ国語）を作成し、国保制度の案内をした。	C:あまりできなかった	けん さくせい たげんご 県が作成した、多言語パンフレットを配架した。	B:継続していきたい	ていきょう じょうほう こうしん ・提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供を継続していきたい。 かにゆうくしん こべつづうち こうき ・加入促進の個別通知や、後期高齢者医療保険制度の周知など、多言語対応を進めていく。
さんぎよらんこうか 産業振興課 (しょうこうんこうか 商工観光課)	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	E:事業未実施		D:終了したい	さんぎよらんこうか はっしん ないよう 産業振興課から発信できる内容がない。
しみんか 市民課 (しみんきょうどうか 市民協働課)	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	D:できなかった		E:その他	れんげいまどぐち たんとうか じっし きよ 連携窓口の担当課の実施への協力を継続する。

基本施策5 安心してらせる環境づくり								
事業・施策 20	火災・救急通報への多言語での対応							
内容	外国人市民に対し、火災・救急時の通報の方法を周知します。 また、日本語以外での通報への対応を検討し実施します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
警防課	5ヶ国語に訳されている119番通報要領のパンフレットを、外国人対象の救急講習や関係部署に配置した。	市ウェブサイト、緊急車両の要請方法の説明文を作成。5ヶ国語（ポルトガル、スペイン、中国、英語、ベトナム）にて説明を記入し、日本語が入力できなくても、外国語の検索キーワードでアクセスできるようにした。	①外国人からの119番通報受付時や、災害現場の対応時等において、365日24時間体制での通訳体制を確保するため、平成31年度予算として「外国語緊急通報電話等通訳業務」を委託料として計上。	①「外国語緊急通報電話等通訳業務」について事業者と委託契約を締結し、運用を開始した。（ポルトガル語3件）	A:十分取り組めた	外国語通訳体制を確保することが出来た。	B:継続していきたい	119番通報受付時及び災害現場での外国人対応時に必要不可欠である。
			②「多言語音声翻訳アプリ」を、災害出動時に使用する携帯電話（4台）にインストールした。約30カ国の言語に対応でき、現場活動時、必要に応じてアプリを使用し対応する。現場活動にて2回使用する機会があった。（インドネシア語・ベトナム語）	②現場活動にて2回使用する機会があった。（中国語・ベトナム語）	B:ある程度取り組めた	通訳が必要な災害現場で使用し、意思疎通を促すことが出来た。	B:継続していきたい	災害現場での外国人対応時に必要不可欠である。

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発								
事業・施策 21 防犯・交通安全に関する意識の啓発								
内容 防犯・交通ルールに関する情報提供の多言語化や、やさしい日本語化を促進し、周知を行います。 防犯対策や交通安全対策の情報を周知する講座などを外国人市民を対象に開催します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
危機管理課	KOKOまつりに防犯や交通安全に関するブースを出展し、周知した。	KOKOまつりに防犯や交通安全に関するブースを出展し、外国人向けに周知した。	KOKOまつりに交通安全に関するブースを出展し、外国人向けに周知した。	KOKOまつりに交通安全に関するブースを出展し、外国人向けに周知した。	A:十分取り組めた	多くの外国人の方に周知できた。	B:継続していきたい	多くの外国人の方に交通安全の情報等を周知できる機会のため継続していきたい。

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発								
事業・施策 22	防災に関する周知や意識の啓発							
内容	地震に関する知識や防災に関する情報提供を多言語や、やさしい日本語を用いて行い、外国人市民の防災意識の向上と、災害時の被害の軽減を図ります。防災意識を啓発するためのイベント・出前講座などを行い、外国人市民の防災基礎知識の習得を促進します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
危機管理課	外国人向け防災講座を開催。	今年度は実績なし	ベトナム人技能実習生とインドネシア人技能実習生への防災講座をそれぞれ実施した。	外国人向け防災講座を実施した。（ブラジル人学校）	A:十分取り組めた	出前講座や地震体験車により防災啓発を行えたため。	B:継続していきたい	<ul style="list-style-type: none"> 外国の方に災害が発生した際にはどのように行動すればよいか、災害への備えとしてどのようなことをすればよいか知っていただきたいため継続していきたい。 出前講座の申し込みを受けての啓発活動になっており、市の主体的な活動に課題が残る。
予防課	-	-	-	中国人技能実習生、ベトナム人技能実習生、インドネシア人技能実習生への火災予防教室を実施した。	B:ある程度取り組めた	火災を未然に防ぐ方法や火災が発生した場合の対処方法を通訳を介し分かりやすく説明した。	B:継続していきたい	要望があれば出前講座で継続していく。

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発								
事業・施策 23 災害時に有用な人材の把握と育成								
内容 外国語通訳者派遣事業登録者などを活用し、災害時に地域で活躍できる人材の把握に努めます。また、研修などにより育成に努めます。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
危機管理課	実績なし。	今年度は実績なし	今年度は実績なし		選択してください		選択してください	
市民課 (市民協働課)	実績なし。	実績なし。	外国語通訳者派遣事業 に新規登録する方に対し、 協力依頼を継続して 行った。	実績なし	C:あまりできなかった	・災害時にどのような 身分でどのような活動 を依頼するのが、課 題である。	Eその他	・災害ボランティアに外国人や 外国語通訳ができる人に登録し てもらうよう働きかけていく。

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発								
事業・施策 24 災害時の情報伝達手段の多言語化								
内容 災害時の同報無線の多言語放送や、防災ほっとメールのポルトガル語版の充実と多言語化を推進します。また、避難所の表示物の多言語化を促進します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
危機管理課	ポルトガル語による同報無線の放送を行った。 ポルトガル語の防災ほっとメールを配信した。	防災訓練時、ポルトガル語による同報無線の放送を行い、ポルトガル語の防災ほっとメールを配信した。 コミュニケーションボードを更新した。	防災訓練時、ポルトガル語による同報無線の放送を行い、ポルトガル語の防災ほっとメールを配信した。		選択してください		選択してください	
観光交流課 (企画政策課)	実績なし。	9月、12月の防災訓練において、同報無線・防災ほっとメールでのポルトガル語の発信をじっし実施した。また、防災時にも発信できるよう、防災ほっとメールの定型文の整理を実施した。	9月、12月の防災訓練において、同報無線・防災ほっとメールでのポルトガル語の発信をじっし実施した。	防災訓練において、メールでポルトガル語の発信を実施したが、同報無線では実施しなかった。	C:あまりできなかった	災害対策班の再編成により外国人対応班がなったことにより、同報無線でのポルトガル語発信ができなかった。	A:追加・拡充していきたい	ポルトガル語の録音データを同報無線で流す方法をマニュアル化するなど、広報班が多言語発信できる体制を整える。

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発								
事業・施策 24								
災害時の情報伝達手段の多言語化								
災害時の同報無線の多言語放送や、防災ほっとメールのポルトガル語版の充実と多言語化を推進します。また、避難所の表示物の多言語化を促進します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 市民協働課	実績なし。	通訳を派遣し、ポルトガル語の同報無線放送を行った。 9月・12月の外国語版広報紙で、ポルトガル語の防災ほっとメール登録を紹介した。	通訳を派遣し、ポルトガル語の同報無線放送を行った。また、防災訓練時にポルトガル語版Facebookに同報無線で放送した内容を掲載した。 2月号の外国語版広報紙で、ポルトガル語の防災ほっとメール登録を紹介した。	・防災ほっとメールの多言語化について、危機管理課と協議し、R2.4から気象災害、地震情報は、ポルトガル語・スペイン語・やさしい日本語での発信できる体制を整えた。 ・多言語版Facebookで台風情報や新型コロナウイルス関連情報を発信した。	A:十分取り組めた	・防災ほっとメールは、気象災害・地震情報に限られているが、3言語で自動で24時間発信される体制を整えることができた。	B:継続していきたい	・防災ほっとメールについては広報に積極的に取り組み、多言語版の利用者を増やしていきたい。 ・様々なアプリや多言語での情報提供が国や県レベルで始まりつつあるので、有用なものについて研究していきたい。

基本施策6 防犯・交通安全・防災の意識啓発								
事業・施策 25	災害時の外国人対応の明確化							
内容	災害時において、外国人市民への対応を行う班を設置し、関係する各班と連携して対応をします。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
危機管理課	実績なし。	今年度は実績なし	今年度は実績なし		選択してください		選択してください	
市民課 (市民協働課)	被災外国人対応マニュアルを継続運用。	被災外国人対応マニュアルを継続運用。内容の見直しについて、12月に課内で検討した。	30年度の防災体制組織の中で、どのように被災外国人対応を行うかを検討した。	実績なし	D:できなかった	市の防災体制において外国人対策班がなくなってしまうため。	Eその他	外国人対策班において担うことになっていた対応を、だれがどのように対応するのか検討が必要。

基本施策7 多文化共生の意識づくり								
事業・施策 26								
内容								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	出前講座や広報などをとおして人権尊重を視点とした多文化共生への理解を促進します。	白須賀中学校にて、出前講座を行った。 イベントに出展し多文化共生に関するパネルを展示し、理解を促した。	イベントに出展し多文化共生に関するパネル展示や啓発品配布を行い、理解を促した。 静岡文化芸術大学生及びジョージア大学生に対し、湖西市の多文化共生の現状についての講座を行った。	・イベントに出展し多文化共生に関する啓発品配布を行い、理解を促した。 ・女性相談のチラシをポルトガル語・スペイン語で作成しイベント時や外国人総合窓口において配布し、相談先の周知に努めた。	B:ある程度取り組めた	多文化共生セミナーや講座において、現状を紹介することで人権尊重についても考えるきっかけをつくること	B:継続していきたい	時代やニーズに応じた講座や広報を継続していきたい。

基本施策7 多文化共生の意識づくり								
事業・施策 27 市職員への多文化共生についての意識啓発								
内容 多文化共生意識を深めるため、意識啓発研修などを実施します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
総務課	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	E:事業未実施	限られた予算の中で他の研修を優先せざるを得ない。	C:縮小したい	左記の評価の理由に加え、日々の業務や日常生活などを通じて、少しずつかもしれないが、職員への多文化共生に対する意識付けがされていくと考えているため。
市民課 (市民協働課)	やさしい日本語の職員研修を行った。	企業との協定によるアプリを介した情報提供について検討。	やさしい日本語用例集を外国人対応が多い窓口に配布した。 やさしい日本語啓発ポスターを2回作成し、全課へ配布、掲示を依頼するとともに、職員掲示板にて周知を行った。	なし	B:ある程度取り組めた	やさしい日本語の啓発を中心に、多文化共生理解の推進を図ることができた。	B:継続していきたい	窓口対応や通知文の作成など様々な場面での対応をよりよくするため、意識啓発を継続していく。

基本施策7 多文化共生の意識づくり								
事業・施策 28 多文化共生・国際理解に関する教育の推進								
内容 異なる言語・文化・習慣などに配慮した教育や違いを認め合う多文化共生教育を行います。外国語指導助手（ALT）を活用し、多文化共生の視点に立った国際理解教育の推進に努めます。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
がっこうきょういふ 学校教育課	<p>どうとく とくべつかつどう 道徳、特別活動といった領域や、社会・英語等の教科において、多文化共生に関連した題材を取り上げ指導した。</p> <p>ALTを全幼稚園、全小中学校に派遣し、児童生徒に異文化理解、多文化理解を促進させる活動及び授業を実施した。</p>	<p>どうとく とくべつかつどう 道徳、特別活動といった領域や、社会、英語等の教科において、多文化共生に関連した題材を取り上げ指導した。</p> <p>ALTを全幼稚園、全小中学校に派遣し、児童生徒に異文化理解、多文化理解を促進させる活動および授業を実施した。</p>	<p>どうとく、とくべつかつどう 道徳、特別活動といった領域や、社会、英語等の教科において、多文化共生に関連した題材を取り上げ指導した。</p> <p>ALTを全幼稚園、全小中学校に派遣し、児童生徒に異文化理解、多文化理解を促進させる活動および授業を実施した。</p>	<p>どうとく、とくべつかつどう 道徳、特別活動といった領域や、社会、英語等の教科において、多文化共生に関連した題材を取り上げ指導した。</p> <p>ALTを全幼稚園、全小中学校に派遣し、児童生徒に異文化理解、多文化理解を促進させる活動および授業を実施した。</p>	A:十分取り組めた	<p>授業で取り組むため、異なる言語・文化・習慣などを認め合う素地が育ちつつあるため。</p> <p>ALTの派遣により、園児、児童生徒に異文化理解、多文化理解を促進させることができるため。</p>	B:継続していきたい	<p>異なる言語・文化・習慣などに配慮した教育や違いを認め合う多文化共生教育を行うため、今後も継続していく。</p>

基本施策7 多文化共生の意識づくり								
事業・施策 29	外国人市民の意見などの市政への反映							
内容	外国人市民の意見や要望を市政に反映させるため、審議会や委員会などに外国人市民が登用される環境を整備します。また、各種審議会などへの外国人市民の登用を推進します。 外国人市民の多く利用する場所に意見を設置するなど広く意見を聴取する機会を確保します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
企画政策課	実績なし	【企画政策課】 若い世代による意見交換会メンバーに外国人にルーツのある市民2名が参加。	若い世代による意見交換会メンバーに外国人にルーツのある市民1名が参加。	若い世代による意見交換会メンバーに外国人にルーツのある市民1名が参加。	A:十分取り組めた	若い世代による意見交換会メンバーに外国人市民を登用し外国人市民の意見や要望を聴取することができたため。	B:継続していきたい	外国人市民の意見や要望を市政に反映させるため。
子育て支援課	【子育て支援課】 子ども子育て支援会議委員を国籍等要件なく広く公募した。	【子育て支援課】 子育て世帯用に向けた希望調査をポルトガル語・スペイン語で用意。	実績なし	実績なし	C:あまりできなかった	医療・保育分野など特殊が必要とされるものが多く専門的な知識を要するものであることから募集・人選に關しても難しい面が多い。	Eその他	今後、専門性のある分野での人材が見込まれば随時検討していく。

基本施策7 多文化共生の意識づくり								
事業・施策 29								
外国人市民の意見や要望を市政に反映させるため、審議会や委員会などに外国人市民が登用される環境を整備します。また、各種審議会などへの外国人市民の登用を推進します。 外国人市民の多く利用する場所に意見を設置するなど広く意見を聴取する機会を確保します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
しみんか 市民課 (しみんきょうどうか 市民協働課)	外国人市民の登用数：8名（実人数6名） 外国人向け店舗に意見箱を設置。	外国人市民の登用に ついて、2月に庁内へ積極 的な登用を依頼。 外国人向け店舗に意見 箱を設置。	外国人市民の登用に ついて、2月に庁内へ積極 的な登用を依頼。 外国人がよく利用する 店舗に意見箱を設置。	外国人市民の登用に ついて、2月に庁内へ積極 的な登用を依頼。 外国人市民の登用数： 10名（実人数7名）	B:ある程度取り組めた	<ul style="list-style-type: none"> 外国にルーツのある 市民の登用が継続され ている。 外国人に 関係の深い 審議会や委員会以外で の登用もされている。 同じ審議会や委員会 での登用が続いている ため、庁内で外国人市 民の登用について認識 を広めていくことが必 要。 	B:継続していきたい	<ul style="list-style-type: none"> 外国人市民の登用について、 庁内への周知を継続していく。 新たな人材の発掘、登用を 行っていく。

基本施策8 地域社会への参加促進								
事業・施策 30	外国人市民の地域社会への参画							
内容	自治会、自主防災会、PTA活動などを紹介し、外国人市民の地域社会への参画を促進します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	自治会加入案内チラシ (ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語・インドネシア語)を配布。	①外国人転入者に4カ国語(スペイン語、ポルトガル語、中国語、英語)の自治会案内のチラシを配布(新居支所) ②自治会加入案内チラシ(ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語・インドネシア語)	①自治会加入案内チラシ(ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語・インドネシア語)を配布。 ②自治会の案内等の翻訳により、外国人市民への自治会活動周知を支援。	①自治会加入案内チラシ(ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語・インドネシア語)を配布。 ②自治会の案内等の翻訳により、外国人市民への自治会活動周知を支援。	C:あまりできなかった	・自治会加入案内チラシにより自治会について転入者に案内することはできた。 ・自治会、自主防災会案内等の翻訳により、自治会内での外国人市民への自治会活動周知を支援することができた。	B:継続していきたい	・自治会、自主防災会、PTA等と外国人市民とのコミュニケーション支援を継続して行っていく。 ・外国人に対し、自治会などの仕組みについての周知を継続していく。 ・受け入れ側への意識啓発も課題である。
危機管理課	外国人を対象に出前講座を行い、地域の訓練に出るよう促した。	外国語ポスターやチラシを作成し、地域の防災訓練に出るよう促した。	外国語ポスターやチラシを作成し、地域の防災訓練に出るよう促した。		選択してください		選択してください	
学校教育課	PTA活動の案内等、文書の翻訳をつけ保護者に周知した。	PTA活動の案内等、文書の翻訳をつけ保護者に参加を呼びかけた。	PTA活動の案内等、文書の翻訳をつけ保護者に参加を呼びかけた。	PTA活動の案内等、文書の翻訳をつけ保護者に参加を呼びかけた。	B:ある程度取り組めた	外国人児童生徒が少数の学校には常時配置ができていないだけでなく、急な翻訳依頼があると困難な場合があったため。	B:継続していきたい	提供する情報を更新しながら、多言語での情報提供をしていきたい。

基本施策8 地域社会への参加促進								
事業・施策 30	外国人市民の地域社会への参画							
内容	自治会、自主防災会、PTA活動などを紹介し、外国人市民の地域社会への参画を促進します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
社会教育課	地域明湖会活動を通じた地域行事への参加促進。	地域明湖会活動を通じた地域行事への参加促進。	地域明湖会活動を通じた地域行事への参加促進。	地域明湖会活動を通じた地域行事への参加促進。	E:事業未実施	地域単位の取組みが主となり、実態把握が困難。	B:継続していきたい	地域差があるため、任意の取組みとし、定期的な地区明湖会の会議の際に情報提供を受ける。

基本施策8 地域社会への参加促進								
事業・施策 31	多文化共生の視点での活動の推進							
内容	多文化共生意識及び相互理解を深め、外国人市民が地域社会とつながる機会・場をつくるため、多文化共生の視点での講座などを市内各地域で行います。 また、多文化共生に関する活動を推進するため、多文化共生センター（仮称）の設置の検討を継続して行います。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	多文化共生セミナーの開催。 湖西国際交流協会におけるイベントの開催。 湖西市民活動センターの一部を湖西国際交流協会事務所として使用許可。	静岡県ボランティア研究会における多文化共生分科会開催補助。 湖西市民活動センターの一部を湖西国際交流協会事務所として使用許可。	多文化共生に関するイベントの開催（7月）。 湖西市民活動センターの一部を湖西国際交流協会事務所として使用許可。	①多文化共生セミナーの開催（12月）。 ②多文化共生・国際交流推進業務委託における講座の開催。	B:ある程度取り組めた	多文化共生セミナーをはじめとする講座を毎年開催することができた。	B:継続していきたい	<ul style="list-style-type: none"> 講座などの開催を継続していく 多文化共生センターについては、市の公共施設再配置計画の検討事項として継続していく

基本施策8 地域社会への参加促進								
事業・施策 32 市民団体の活動支援								
内容 多文化共生や国際交流を行っている市民団体の主体的な活動を支援します。								
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	湖西国際交流協会の活動支援(補助金等)。 イベント情報の広報掲載。 公共施設の貸し出し。	湖西国際交流協会の活動支援(補助金等)。 イベント情報の広報掲載。 NPO法人主催のイベントの開催への協力。	湖西国際交流協会の活動支援(補助金等)をおこなった。 イベント情報の広報への掲載やイベントに対する後援を行った。 公共施設の貸し出しをおこなった。 しずおかぶんかげいじゆつだいがくが静岡文化芸術大学が開催した日米若者会議への協力を行った。	多文化共生・国際交流推進業務委託において、多文化共生や国際交流を行っている市民団体の活動を支援する活動を実施。	A:十分取り組めた	市の多文化共生・国際交流推進業務委託において、市民活動団体の活動支援を業務に位置づけ支援体制を整えた。	B:継続していきたい	必要な施策であるため今後も継続していく。
観光交流課 (企画政策課)	広報こさい「市民記者」のコーナーで国際交流協会の記事を2回掲載した。	市民記者に国際交流協会会員を登用し、情報発信の機会を設けている。	広報こさい内の市民記者コーナーで国際交流協会の活動を掲載した。	①湖西市多文化共生国際交流推進事務局だよりの配達に協力している ②日本語学習ポランティアの募集についての記事を掲載した	C:あまりできなかった	広報こさいと配達物でしゅうきょりやくの周知に協力することができた	B:継続していきたい	掲載依頼、配達依頼があった場合はできる限りの協力をしていきたい
社会教育課	公民館の貸し出しによる活動支援。	公民館の貸し出しによる活動支援。	地域センター等の貸し出しによる活動支援。	地域センター等の貸し出しによる活動支援。	B:ある程度取り組めた	湖西国際交流協会の地域センター使用に減免を適用。	B:継続していきたい	けいぞくじつし継続実施。

基本施策8 地域社会への参加促進								
事業・施策 33	多文化共生に関わる活動の担い手、人づくり							
内容	多文化共生に取り組む人材や各種団体の発掘・育成に努めます。また、多文化共生の担い手の連携を支援します。							
担当課	【参考】H28実績	【参考】H29実績	【参考】H30実績	R1実績	実績評価 (区分A～E)	評価の理由	今後の方向性 (区分A～E)	今後の方向性や取り組み
市民課 (市民協働課)	キーパーソン候補や外国人市民にセミナー、会議等への参加を依頼。	キーパーソン候補や外国人市民にセミナー、会議等への参加を依頼。	新たなキーパーソン候補や外国人市民にセミナー、会議等への参加を依頼。	キーパーソン候補や外国人市民にセミナー、会議等への参加を依頼。	B:ある程度取り組めた	・セミナーや講演会の出演者として、また会議の委員等として、新たな人材に依頼することができた。	B:継続していきたい	他の施策で実施するイベントや講座を通じて、引き続き行っていく。